

## 平成 25 年度中央農試公開デーに「さけます内水試」が出展

新井 雅博

平成 25 年 8 月 2 日（金）9 時 30 分～15 時、長沼町にある地方独立行政法人北海道立総合研究機構農業研究本部中央農業試験場で開催された、中央農試主催の公開デーにさけます・内水面水産試験場が参加しました。公開デーは、毎年この時期に地元の小・中学生や農業関係者等を対象に広報普及や体験学習の場として開催されており、さけます内水試は、昨年に引き続き 2 回目の参加となりました。道総研からは、さけます内水試のほか林業試験場も参加し、道総研の組織や水産試験場で行っている研究の取組み等について紹介しました。今回の公開デーは、好天に恵まれたこともあり、650 名（大人 395 人、子供 255 人）もの来場者が訪れました。

会場では、体験展示コーナーや試験ほ場のバス見学等が催され、会場からは「水辺に棲む生き物たちを観察しよう！」と題して、展示コーナーに 4 つの水槽を置いて、イトウ、ヤマメ、ニジマス等の稚魚やモクズガニ等を展示しました。会場職員からそれぞれの魚の生態などについて説明し、時には写真やポスターなどを使って、さらにわかりやすく解説しました。また、体験コーナーでは、昆虫標本作製体験や手作り簡単クッキー等のコーナーもあり、子ども達に大人気でした。

この日は、町内外から多くの小中学生が集まり、普段は静かな試験場内に一日中、子供達の歓声が響いていました。

（総務課 あらいまさひろ）

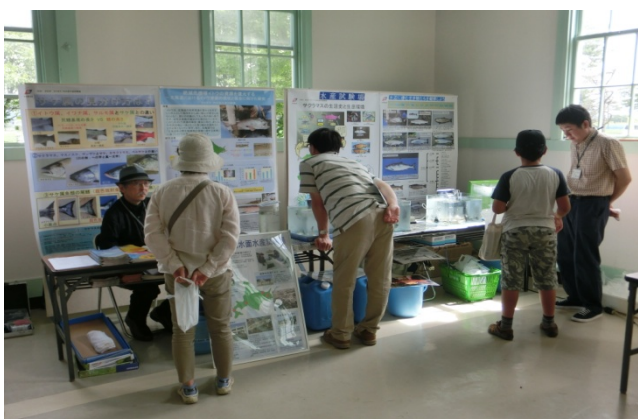


写真 1 魚の生態について説明する内水試職員



写真 2 公開でデーに参加した内水試職員